

幼稚園教諭一種免許状取得条件

- (1) 本学において、学則第14条第3項及び第14条第4項ならびに、「名古屋経済大学幼稚園教諭養成課程履修細則」の規定に基づき、所定の単位を修得すれば、教育職員免許状が取得できる。教育職員免許状の種類は、幼稚園教諭一種免許状である。
- (2) 教育職員免許状を取得するためには、教育職員（幼稚園教諭）をめざす意志が確固たるものでなければならない。特に、学外実習の科目は、安易な気持ちで履修することがあってはならない。実習は、幼児や幼稚園教諭のみならず保護者と交流するため、学外実習の基本ルールと保育者をめざす立場としての礼儀を堅守し、誠実に行わなければならない。
- (3) 教育実習校（幼稚園）については、学生の希望を尊重しつつ実習担当者が決める。学生各自が教育実習校の内諾を得なければならない場合もある。
- (4) 次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
 - ① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。
 - ② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目として、以下の共通科目群の科目から8単位を履修すること。

国家と法（日本国憲法）（2単位）、健康生活と生涯スポーツ（2単位）、英語コミュニケーション（2単位）、情報リテラシー（2単位）を修得すること。

これらの科目の単位は、1年次または2年次に修得することが望ましい。
 - ③ 「幼稚園研修」「幼稚園教育実習」については、その履修条件を別に定める。また、これらの科目については、実習履修費を別に納付しなければならない。
 - ④ 「幼稚園教諭一種免許状取得に係る授業科目対比表」にしたがって、その単位を修得すること。

幼稚園教諭一種免許状取得に係る授業科目対比表

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

施行規則に定める科目区分等				左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数			
				必修	選択		
第 66 条の 6 に定める科目	日本国憲法	2	国家と法（日本国憲法）	2			
	体育	2	健康生活と生涯スポーツ	2			
	外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2			
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー	2			
			合 計	8	0		

教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理（幼・小）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（幼・小）	2		
等の指導法及び生徒指導に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育の方法と技術	2		
			情報通信技術の活用	1		
	幼児理解の理論及び方法		発達心理学Ⅱ	1		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談（幼・小）	2		
関する実践科目に	教育実習	5	幼稚園教育実習	4		
			幼稚園教育実習（事前事後指導）	1		
	学校体験活動		幼稚園研修	2		
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小）	2		
			合 計	27	0	

領域及び保育内容の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		
				必修	選択	
領域に 関する専門的事項	健康	16	子どもと健康	1		「領域に関する専門的事項」の選択科目及び「大学が独自に設定する科目」の選択科目からさらに3単位以上修得
	人間関係		子どもと人間関係	2		
	環境		子どもと環境	2		
	言葉		子どもと言葉	1		
	表現		子どもと音楽 A	1		
子どもと音楽 B				1		
子どもと造形			1			
保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論		2			
	健康指導法		2			
	人間関係指導法		2			
	環境指導法		2			
	言葉指導法		2			
	音楽表現指導法		2			
	造形表現指導法		2			
	合 計		22	1		

大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な内容	単位数	授 業 科 目	単位数		
				必修	選択	
		14	エデュケア入門		2	「領域に関する専門的事項」の選択科目及び「大学が独自に設定する科目」の選択科目からさらに3単位以上修得
			発達心理学Ⅰ		2	
			子育て支援論		2	
			発達臨床学演習		2	
			現代教育の課題		2	
			障害児保育Ⅰ		2	
			障害児保育Ⅱ		2	
			保育リーダーシップ論		2	
			地域福祉概論		2	
			レクリエーション理論		2	
			レクリエーション実技A		1	
			レクリエーション実技B		1	
			音楽演習		1	
			実習基礎	2		